

＜一日の流れ＞

8 : 45	登園
9 : 00	自由あそび
10 : 30	片づけ・出席 礼拝 一斉保育
12 : 00	お弁当 自由あそび
1 : 30	降園準備
2 : 00	降園

○登園	挨拶、出席ノートにシールを貼る。タオルをかける。
○自由あそび	砂あそび、鬼ごっこ、ブロック、空き箱制作、ままごとなど、自主的に遊びを見つけ、子ども同士が関わりを持つ中で、互いに育ちあえる時間として、大切にしています。
○礼拝	毎日、さんびかを歌い、お祈りをしています。
○一斉保育	学年別：制作、ゲーム、体操、リトミック、伝承あそびなど、発達段階に沿って行っています。年長、年中は、月1～2回、聖書のお話を園長先生から聴きます。 縦割り：各学年を二つのグループに分け、ふれあいあそびなどを行っています。異年齢の子どもとの関わりを持つことで、思いやりの心や、互いの成長を喜ぶ心が育っています。
○お弁当	友だちや保育者と楽しく食事をします。お家の方手作りのお弁当を持ってきます。各自の食べられる分量を持参し、全部食べられたことに喜びを感じてほしいです。
○降園	月、火、木、金曜日は、2時に園へ、お迎えに来ていただきます。水曜日は、方面別に分かれて、並んで帰ります。

＜保育時間＞

- ・ 8 : 45～14 : 00 (月火木金) 8 : 45～11 : 30 (水)
- ・ 日曜日・・・日曜礼拝 9 : 10～9 : 50
- ・ 土曜日・・・休み

☆キリスト教保育

- ・子どもが、自分は大切なひとりとして受け入れられていることを感じ取り、自分を喜びと感謝をもって受け入れられるようになること。
- ・お互いの違いを認めつつ、一緒に過ごす努力をし、そのことを喜ぶこと。
- ・神さまやお父さん、お母さん、友だちなど、周りの人にも感謝の気持ちをもつこと。
- ・私たちの生きる自然や世界を神さまによる恵みとして受け止め、関心を持つこと。

☆少人数保育

一人ひとりの子どもに、目が行き届くよう、クラスには、担任と講師の2名を配置しています。苦手な事などがあった場合、それに寄り添い、挑戦する気持ちになれる様、導いています。個性を理解し、その時に応じて、関わりをもっています。

園児全員と全ての保育者が関わりを持ち、保育者がよく相談をしながら、保育を進めています。

☆登園・降園

歩いて幼稚園に通っていただきたいと考えています。

幼児期にお家の方と手をつないで、会話をしながら来ることで、得ることが沢山あると思います。この時期にしか出来ない、貴重な時間です。お互いに手のぬくもりを感じながら、話しながら通園してください。

また、登園、降園の際、保育者とお子さまのことについて話せるよい機会となっています。

☆服装

汚れることを気にせず、おもいっきり遊べるように、制服はなく、遊びやすい服装で過ごしています。汚れた場合は、園においてある、各自の服に着替ええます。

☆アルバム

卒園時にお渡しします。

表紙に子どもの描いた絵を用い、在園中に写したためておいたスナップを貼り、保育者が楽しい言葉とカットを添えて、作ります。

